

### 新農業者年金 特例付加年金裁定請求書 記入方法

- ◎ 記入にあたっては、必要事項を必ず記入してください。また、楷書で正確に記入してください。
- ◎ 特例付加年金を請求する前に、受給要件及び受給後の支給停止等について説明を受ける必要があります。また、農業者老齢年金を受給していない方は、併せて新農業者老齢年金の請求も必要になります。

#### 《記入方法》

欄	記入方法	記入例															
(1)	農業者年金被保険者証の記号番号を記入してください。																
(2)	農業者老齢年金証書の記号番号を記入してください。 (新制度の農業者老齢年金の既受給者のみ)																
(3)	氏名・フリガナを記入してください。																
(4)	生年月日を記入してください。 (年月日が1桁のときは、前に0を補い記入してください。)	<table border="1"> <tr> <td>2</td> <td>昭和</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> </table>	2	昭和	年	月	日		3	3	0	8				2	5
2	昭和	年	月	日													
	3	3	0	8													
			2	5													
(5)	該当する性別の番号を○で囲んでください。	男性の場合 <table border="1"> <tr> <td>男</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>2</td> </tr> </table>	男	①	女	2											
男	①																
女	2																
(6)	請求者の住所を郵便番号、都道府県、郡・市区町村、番地まで、もれなく正確に記入してください(フリガナも同様)。																
(7)	この請求書をJAに提出した日を記入してください。 (年月日が1桁のときは、前に0を補い記入してください。)	<table border="1"> <tr> <td>4</td> <td>令和</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>0</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> <td>6</td> </tr> </table>	4	令和	年	月	日		0	5	0	8				2	6
4	令和	年	月	日													
	0	5	0	8													
			2	6													
(8)	65歳未満で経営継承し65歳に到達した場合は「1」に○を、65歳以降に経営継承した場合は「2」に○を付してください。																
(9)	<ul style="list-style-type: none"> <li>①欄を選択した場合は、別途、「個人番号登録書」、「本人確認書類(写)貼付台紙」及び「この請求書の写し」を、当基金に郵送してください。</li> <li>②欄を選択した場合は、「口座番号」、「JA・銀行等の名称」及び「本・支店(所)名」を記入してください。また、③欄において、金融機関の担当者からいずれかのチェックを受けてください。</li> </ul>																
(10)	該当する番号を○で囲んでください(「1 構成員であった」に○の場合は、下記(11)を参照)。																
(11)	(10)で「1」に○の場合は、農業を営む法人の常時従事者たる構成員でなくなった日を記入するとともに、「農業を営む法人構成員・事業主体構成員でなくなったことの証明書(様式例4)」を添付してください。																
(13)	特例付加年金の制度をご理解いただいていることを確認するため、ご自身でチェック☑を記入してください。																

#### ※印欄は、JAの記入欄

(9) ②③	②欄が選択されている場合は、普通預金の口座番号及び金融機関名が正しく記入されていることを確認するとともに、金融機関共同コードを記入してください。また、③欄のいずれかにチェックをしてください。	団体4桁、支店(所)3桁
JA記入欄	請求書を受付したJAの農林漁業団体統一コードを記入してください。	種別1桁、府県2桁、団体3桁、支所3桁

#### ★印欄は、農業委員会の記入欄

★	請求者の住所地の市区町村コードを記入してください。	都道府県2桁、市区町村3桁
(12)	請求者の申立て及び請求書の内容を確認できた場合は確認した年月日を記入してください。諸名義関係チェック欄に、経営移譲管理カード等により該当箇所に○印を付けてください。	
農業委員会記入・確認欄	請求書を受付した農業委員会の所在地の市区町村コードを記入してください。	都道府県2桁、市区町村3桁

〔この請求書に添えて提出しなければならない書類〕

農業者老齢年金の裁定請求を提出していない方は、「新農業者年金農業者老齢年金裁定請求書」(様式第K1号)

新農業者年金 特例付加年金裁定請求書

新制度(R05)  
 昭和32年4月1日  
 以前生まれの者用

新制度の農業者年金被  
 保険者証の記号番号を正  
 確に記入してください。

生年月日で年月日が1桁  
 の場合は、前に「0」を補  
 い、6桁として記入してく  
 ださい。

既に新制度の農業者老  
 齢年金を受給している場  
 合は、農業者老齢年金証  
 書の記号番号を記入して  
 ください。

(★農業委員会が記入します。)  
 請求者の住所の市区  
 町村コードを記入してく  
 ださい。

請求者の氏名を楷書で正  
 確に記入してください。

請求者の郵便番号、住所  
 及びフリガナを都道府県  
 名から町名番地まで、も  
 れなく正確に記入してく  
 ださい。

いずれかの該当する番号  
 に○印を付けてください。

①又は②のいずれかに  
 チェックしてください。

請求年月日は、JAに提出  
 する年月日を記入してく  
 ださい。請求年月日が1桁  
 の場合は前に「0」を補  
 ってください。

(※JAが記入します。)  
 【②を選択した場合】  
 年金の振込を希望して  
 いる金融機関共同コード  
 を記入してください。

公金受取口座を登録し  
 ている方は、公金受取口  
 座を利用できます。利用  
 を希望する場合は、を付  
 けてください(公金受取口  
 座を登録していない方は  
 マイナポータルから簡単  
 に登録いただけます。)

「農業を営む者でなくな  
 ったことの届」を提出後、  
 農業を営む法人の構成員  
 であった場合は、「1」に○  
 を付けるとともに、(11)欄  
 に常時従事者たる構成員  
 でなくなった年月日を記  
 入してください。  
 なお、農業を営む法人の  
 構成員でない場合は、  
 「2」に○を付けてくださ  
 い。

(1)	農業者年金被保険者証 の記号番号	1 2 3 4 5 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
(2)	農業者老齢年金証書 の記号番号	4 1 2 0 8 0 1 0 0 1 2 3
(3)	(フリガナ) 氏名	ノウネン イチロウ 農 年 一 郎
(4)	生年月日	2 昭和 年 月 日 (5) 性別 男 ① 3 3 0 8 2 5 女 2
(6)	住所	★ 住所の市区町村符号 (フリガナ) 1 2 5 4 3 トウキョウト ミナトク ニシシバシ 1-6-21 郵便番号 1 0 5 - 8 0 1 0 東京都 港区 西新橋 1-6-21
(7)	請求年月日 (JA受付年月日)	令和 年 月 日 1 65歳に達したことによる請求である。 4 0 5 0 8 2 6 ② 65歳以降に経営継承したことによる請求である。
(9)	年金の振込を希望する金融機関	① 公金受取口座を利用する <input type="checkbox"/> 公金受取口座を利用する場合は、「個人番号登録書」、「本人確認書類(写)貼付台紙」及び「この請求書の写し」を基金に郵送してください。 ② 振込口座を指定する <input checked="" type="checkbox"/> 振込口座を指定する場合は、以下の口座番号及び金融機関名を記入してください。
	※ 金融機関共同コード	口座番号
	0 1 2 3 4 5 6 0 9 8 7 6 5 4	③ 口座番号等確認欄 (おもひにチェックを付けてください)
	(フリガナ) ミナト ニシシバシ	<input type="checkbox"/> 自身が通帳等の写しを提出しました <input checked="" type="checkbox"/> 金融機関担当者において確認しました
	港 (農協・銀行・信漁連) 西新橋 (本所・本店・出張所・支所・支店・店)	
	A 申告書表示 区分 0 配偶 0 扶養 0	
	B C D E F	
(10)	農業を営む者でなくなったことの届を提出後、農業を営む法人の構成員であった	① 構成員であった (11) 農業を営む法人の常時従事者たる構成員でなくなった日 ② 構成員でなかった
		平成・令和 年 月 日 3 4 0 5 0 8 2 5

(注1) 郵便局での振込を希望する場合は、金融機関名欄に「ゆうちょ銀行」と「振込用の店舗番号(3桁の数字)」を記入し、口座番号欄には「振込用の口座番号」を記入してください。

(注2) 新農業者老齢年金の裁定請求書を提出していない方は、この請求書と併せて提出してください。

【②を選択した場合】  
 口座番号が7桁未満の場合は、  
 前に「0」を補い、7桁にしてく  
 ださい。

【②を選択した場合】  
 金融機関において、い  
 ずれかにチェックをして  
 ください。

(10)欄で「1」に該当  
 した場合は、農業を営む  
 法人の常時従事者たる  
 構成員でなくなった日  
 を記入するとともに、  
 「農業を営む法人構  
 成員・事業主体構成員  
 でなくなったことの証  
 明書(様式例4)」を添  
 付してください。

(12) ★ 審査確認欄

この裁定請求書の記載及び確認内容は、事実と相違ないことを確認しました。  また、請求者は、経営継承に必要な農地等及び特定農業用施設等を保有していないことを確認しました(自留地を除く)。  令和 5 年 8 月 28 日	★ 諸名義関係チェック欄(該当に○印) 経営移譲管理カードより転記(一致)すること。			
	該当 諸 名 義	変 更 済	変 更 予 定	名 義 な し
	農業共済の加入名義	○		
	経営所得安定対策等 交付金の申請名義		○	
	農業所得納税 申告名義		○	

(★農業委員会が記入します。)

「経営移譲管理カード」等により諸名義の変更等について、いずれかの該当する欄に、必ず○印を記入してください。なお、同一名義に○印が重複しないようにしてください。

下欄の農業委員会受付印の日以後の日としてください。

★ 農業委員会において、審査確認年月日を記入してください。

後継者への経営継承の場合は3つの諸名義チェック欄すべてに○印を付けてください。  
第三者への経営継承の場合は農業共済の加入名義及び経営所得安定対策等交付金の申請名義のチェック欄に○印を付けてください。

名義を持たないものは、「名義なし」欄に○を付けてください。

特例付加年金の支給停止等の内容をご理解の上、ご自身で必ずチェックしてください。

(13) 本人確認欄  
特例付加年金を受給するための事前指導を受け、かつ特例付加年金の受給要件及び受給後の支給停止等の内容を理解した上で、上記のとおり請求します。

(請求者ご自身で必ずチェック☑してください。)

(※JAが押印します。)

(7)欄の請求年月日と同じ日付で受付印を押印してください。

※ JA 記入欄	農林漁業団体統一コード <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>都道府県</th> <th colspan="3">団体コード</th> <th colspan="3">支所コード</th> </tr> <tr> <td>0</td> <td>1 2</td> <td>3 4</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </table> TEL 321 - 645 - 0987  特例付加年金を継続して受給するための手続及び支給停止事由等の重要事項の説明を行った <input checked="" type="checkbox"/>  (9)欄において、「公金受取口座を利用する」が選択されている場合は、手続等の説明を行った <input checked="" type="checkbox"/>	種別	都道府県	団体コード			支所コード			0	1 2	3 4	5	0	0	1	※ 受付印	受付 第 〇 〇 号 令和 5 年 8 月 2 6 日 港 農業協同組合
	種別	都道府県	団体コード			支所コード												
0	1 2	3 4	5	0	0	1												

(※JAが記入します。)

受付したJAの農林漁業団体統一コード及び電話番号を記入してください。

【①を選択した場合】  
JA担当者は、請求者が公金受取口座を選択している場合、請求者に対して、個人番号登録書、本人確認書類(写)貼付台紙及びこの請求書の写しを交付し、公金受取口座の利用に関する手続等について説明を行い、✓を付けてください。

★ 農業委員会 記入・ 確認欄	農業委員会の住所地符号 <table border="1"> <tr> <th>都道府県</th> <th colspan="3">市区町村コード</th> </tr> <tr> <td>1 2</td> <td>5</td> <td>4</td> <td>3</td> </tr> </table> TEL 123 - 456 - 7890  特例付加年金を継続して受給するための手続及び支給停止事由等の重要事項の説明を行った <input checked="" type="checkbox"/>	都道府県	市区町村コード			1 2	5	4	3	★ 受付印	受付 第 〇 〇 号 令和 5 年 8 月 2 8 日 港 農業委員会
	都道府県	市区町村コード									
1 2	5	4	3								

(★農業委員会が押印します。)

農業委員会で受付印を押印してください。

×	基金記入欄	×	受付印
---	-------	---	-----

(★農業委員会が記入します。)

受付した農業委員会の市区町村コード及び電話番号を記入してください。

【ご注意】  
「特例付加年金裁定請求書(様式第K21号)」及び「農業を営む者でなくなったことの届(様式第K11号)」を同時に提出する場合

様式第K21号と様式第K11号を同時に提出する場合は、様式第K21号のJA受付年月日が、必ず様式第K11号の農業委員会受付年月日より後になるように注意してください。